

農地集約・多用途利用米団地化定着支援事業（物価） の補正予算について

1 補正の理由

物価高騰等による厳しい経営環境の中、担い手への効率的な生産体制を構築し、生産性・収益性の向上を図るため、担い手の農地の集約化や多用途利用米（酒造好適米、もち米、非主食用米）の団地形成の取組を推進する。

2 事業概要

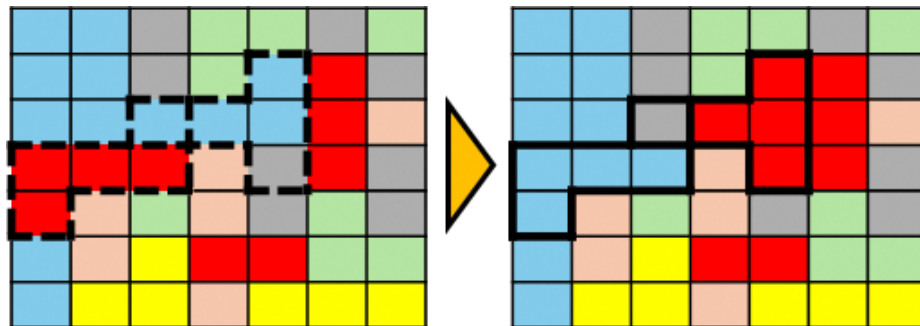
(1) 対象者 地域計画に位置付けられた担い手（主に認定農業者）

(2) 補助額 10a 当たり 20,000 円

(3) 交付内容

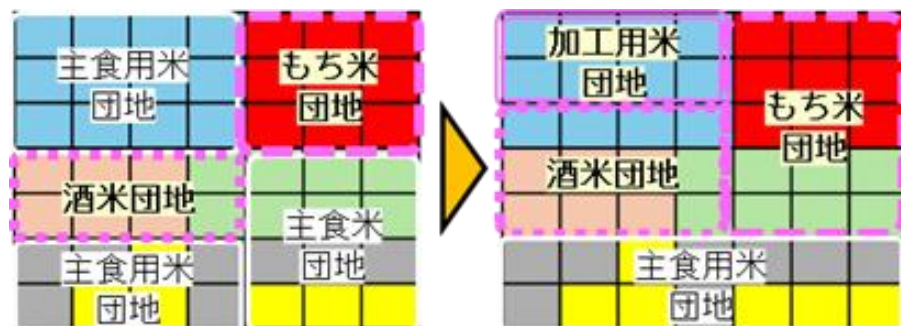
① 担い手集約タイプ

2者以上で新たに集約すること（中山間地域は、担い手人数×0.5ha 以上）
（イメージ図）



② 多用途利用米団地化定着タイプ

新たに1ha 以上形成または10%以上面積拡大すること
（イメージ図）



3 事業費（積算額）

- ① 担い手集約タイプ（12 件） 20,000 円/10 a × 11.3ha 2,260 千円
- ② 多用途利用米団地化定着タイプ（9 件） 20,000 円/10 a × 15.2ha 3,040 千円

4 予算措置

- 6 款 1 項 3 目 61 農地集約・多用途利用米団地化定着支援事業（物価）
 - 予算現額 0 千円
 - 補正予算額 5,300 千円

5 財源

農地集約プラス多用途利用米団地化定着支援事業補助金 5,300 千円

6 スケジュール

- 10 月 対象者へ案内
- 11 月 補助金交付申請書受付
- 12 月 補助金交付

畜産振興事業（物価高騰対策）の補正予算について

1 事業概要

飼料価格の高騰により経営に影響を受けている畜産農家の負担を軽減し、経営の安定化を図るため、飼料価格の上昇分の一部を支援する。

2 補助対象者

市内の畜産農家 4戸 牛 95 頭、鶏 12,500 羽（見込み）

3 事業費（積算額）

区分		補助単価	数量	補助額
乳用牛		11,100 円/頭	50 頭	555,000 円
肉用牛	繁殖牛（雌牛及び生後 10 か月未満の雄牛）	4,100 円/頭	40 頭	164,000 円
	肥育牛（生後 10 か月以上の雄牛）	7,200 円/頭	5 頭	36,000 円
鶏		50 円/羽	12,500 羽	625,000 円

4 予算措置

6 款 1 項 4 目 61 畜産振興事業（物価高騰対策）

予算現額 0 千円

補正予算額 1,400 千円

5 財源

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 900 千円

6 スケジュール

10 月 補助金交付申請書受付

11 月 補助金交付

【参考】 飼料価格の推移（単位：円／t）

